

出願から受験までのイメージチャート

1 募集区分を選ぶ [要項P1参照](#) [要項P9参照\(併願\)](#)

◎小学校教員 ◎中学校教員(教科) ◎発達支援推進教員 ◎養護教諭 ◎併願(第1希望・第2希望) ◎障がいに配慮した選考

2 選考の種類確認(一般選考か特別選考の対象か) [要項P3参照](#)

◎一般選考 ◎特別選考(A/B-ア・イ・ウ・エ・オ・カ・キ/C/D/E/F/G/H) ※特別選考受験対象であるか確認する

3 加点申請(取得免許状、資格による加点)を希望するか [要項P10参照](#)

※希望がなければ4へ

4 大学院・特別専攻科の特例申請を希望するか [要項P6参照](#)

※希望がなければ5へ

5 試験項目及び内容の確認 [要項P7参照](#)

6 出願準備【出願期間】令和8年2月9日(月)～3月16日(月)午後5時15分まで

出願はインターネット申込みです。その他必要な書類はアップロード、郵送していただきます。

インターネット申込み
インターネット申込みに必要なもの
○インターネットに接続可能なパソコン、スマートフォン等 [要項P11参照](#)
○本人専用の電子メールアドレス

書類提出
マイページに
○履歴入力シート...令和8年3月31日までに「履歴」がある(見込まれる)方のみ
○教員免許状の写し...取得済みの方のみ ※免許状を更新した方は、その「証明書」の写しも提出
○加点、免除に必要な書類...加点申請、教科等専門試験(実技)免除の対象者
○障がいの証明となるもの...該当者のみ【様式2】 [要項P12参照](#)
郵送
○勤務実績証明書...令和7年度に学校での勤務歴のある方【様式1】 ※厳封のまま提出

※提出書類は受験者ごとに異なるため、必ず要項で確認してください。

出願期間

- ①インターネット申込み・書類のアップロード
令和8年3月16日(月)午後5時15分まで
- ②郵送物(勤務実績証明書のみ)
令和8年3月16日(月)午後5時15分必着

7 受験票ダウンロード ※4月上旬案内予定

8 第1次選考試験 令和8年5月9日(土) 10日(日) [合格発表](#) 令和8年6月19日(金)

9 適性検査 ※Web実施(第1次選考試験合格発表後に案内)

10 第2次選考試験 令和8年7月25日(土) 26日(日) [合格発表](#) 令和8年8月28日(金)

憧れになろう。



令和8年度実施

浜松市教員募集

《浜松市立小・中学校の教員 / 発達支援推進教員 / 養護教諭》

先輩教員の ON と OFF はままつの先生の魅力発見!



ON

育休を取得し、我が子の成長を間近で感じたことで、担任している学級の子供たちの変化や頑張りに、より敏感になりました。子供たちの小さな成長や笑顔が見られると、これまで以上に喜びを感じ、保護者の気持ちにも自然と寄り添えるようになりました。上司や同僚の支えのおかげで得られたかけがえのない経験です。浜松市の学校は支え合える環境のある職場なので安心して働けると思っています。



OFF

休日は子供と過ごす時間が大きな楽しみです。そばにいて癒され、日ごとに新しい表情やできることが増えていく姿に成長を感じ、日々の活力をもらえます。育児とは別に、サウナでじっくりと汗を流したり、ランニングで風を感じながら体を動かしたりして、心も体もリフレッシュし、仕事への意欲を整えています。



ON

子供たちと接するとき、笑顔で話しやすい雰囲気になるように心掛けています。それは、子供たちにとって、学校が安心できる場所であってほしいからです。また、教師の大切な仕事として授業づくりは必須です。校内研修では、ICTの活用や子供の思いを大切に授業づくりなど、新しい試みにもチャレンジし、日々アップデートを心掛けています。



OFF

ライブに行くことや温泉、海外旅行が大好きです。休みの日には、心身共にリフレッシュするために、できる限りアクティブに過ごすようにしています。出掛けた先で、その土地で有名な食材やお菓子を買って食べるのも楽しみの一つです。休日にしっかり遊ぶことで、来週からもがんばろうという気持ちになります。



ON

浜松市に移住して15年。浜松市は、自然体の自分でいられる“温かい”街です。授業や休み時間に、生徒と何気ない会話をする時間が一番幸せだと感じています。普段から心掛けているのは、生徒との関わり方を絶えずアップデートすることです。心身ともに大きく変化していく中学生に、今何を伝えるべきか常に考えています。



ON

2歳の息子と一緒に過ごすことが何よりのリフレッシュです。家族で散歩に出掛けたり、弁当を持ってピクニックに行ったり……。時には、妻に内緒で2人きりでドーナツを食べることも。休日の心安らく、穏やかで楽しいひとときです。日々成長していく息子の姿は、自分ももっと頑張ろう!という、働くエネルギーになっています。



ON

教員は、子供たちの成長の瞬間に立ち会うことができる仕事です。日々を全力で生きる子供たちの姿に刺激を受け、前向きなエネルギーをもらっています。また、学びのフィールドは教室だけではありません。自然や文化、人とのつながりの中で得られる体験は、子供たちの視野を広げ、生きる力を育みます。多様な環境に恵まれた浜松は、真にこうした学びが日常的にできる地域です。



OFF

スポーツ、旅行、ライブなど心が動く体験には、時間や手間をかけてでも向き合います。そこで出会った人やものが、自分自身の価値観や教育観をつつてくれると信じているからです。大人だって全力で楽しむ、楽しむために工夫もする。その姿を通して、子供たちには「人生って面白い。大人になるのもいいな。」と感じてほしいと思います。



ON

発達支援学級や通級指導教室は、子供の困り感に寄り添い、個々に合わせた支援を行います。一人一人に合わせた、教材を用意し、指導方法を考えることは大変なこともあります。子供たちの「できた!」「分かった!」の笑顔を引き出すことができた時にはやりがいを感じます。子供の成長を間近で実感できることも魅力のひとつです。



OFF

休日は、ヨガで体を動かす、音楽を楽しむ、友達と旅行に行く等、趣味を全力で楽しんでいます。旅行先では神社仏閣や城に立ち寄り、御朱印や御城印を頂いてきます。旅の思い出にもなっている御朱印帳も、10冊を超えました。気分がリフレッシュされることで、子供と接する時にも気持ちに余裕ができ、仕事も楽しむことができます。



ON

学校では、生徒の生活習慣の改善のための取り組みを行っています。子供たちの小さな変化の積み重ねが、将来の健康を支える大きな習慣になるよう、一人一人関わっています。養護教諭は児童生徒の健康を一番近くで見守ることのできる、尊い仕事です。自分も子供たちに成長させてもらっていると日々実感しています。



OFF

休日には、趣味の香水や服を買いに出掛けたり、ゲームをしたりしてリフレッシュしています。自分の好きなものに囲まると、仕事の活力も湧いてきます。また、最近は体力をつけるためにジムに通い始めました。運動は大の苦手ですが、ラフティングなど新たなことに挑戦する楽しさを感じています。休日は仕事から離れ、自分の時間を大切にすることを心掛けています。

憧れに、なるう。



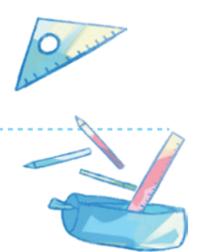
描く夢や未来の実現 (浜松市の基本理念)

目指すこどもの姿

- 自分らしさを大切にすることも
- 他者と協働し、主体的に行動できることも
- 自己調整しながら、粘り強く取り組むことも

目指す教職員の姿

- こどもの自分らしさを受け止める教職員
- 愛情と情熱、規範意識を持ち続ける教職員
- 専門性と指導力を磨き続ける教職員



浜松市の採用試験の特徴

☑ 発達支援推進教員試験区分

浜松市は、発達支援教育の充実に力を入れており、試験区分に「発達支援推進教員」枠を設けています。受験資格を満たし、希望する方が対象となり、小学校教員または中学校教員の試験区分と併願することができます。

☑ 面接重視

面接を重視し、何より志願者の人柄(教育への情熱・子供への愛情・教育者としての倫理観)を大切に考えています。

☑ 資格や経験、能力を評価

個人の持つ能力や資格が活かせるよう特別選考制度や、取得免許・資格による加点制度を設けています。